

2023年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年11月14日

上場会社名 株式会社ワイヤレスゲート 上場取引所 東

コード番号 9419 URL https://www.wirelessgate.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長CEO (氏名)濱 暢宏

問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO兼CAO (氏名) 原田 実 TEL 03-6433-2045

四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無:有 四半期決算説明会開催の有無:有

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第3四半期の業績(2023年1月1日~2023年9月30日)

(1)経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益	益	経常利益	益	四半期純和	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	6, 368	_	150	_	150	_	158	_
2022年12月期第3四半期	_	_	_	_	_	_	_	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第3四半期	14. 80	_
2022年12月期第3四半期	-	-

- (注) 1. 当社は、2022年12月期第3四半期は連結業績を開示しておりましたが、2023年12月期第1四半期より非連結での業績を開示しておりま す。そのため、2022年12月期第3四半期の経営成績(累計)及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。
 - 2. 2023年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの条件付発行可能潜在株式として取り扱われる新株予約権であり、所定の条件を満たしておらず希薄化効果を有していないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産 純資産		自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第3四半期	2, 896	931	31.0
2022年12月期	2, 787	772	26. 5

(参考) 自己資本 2023年12月期第3四半期 897百万円 2022年12月期 738百万円

2. 配当の状況

		年間配当金							
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末							
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭				
2022年12月期	_	0.00	_	0.00	0.00				
2023年12月期	_	0.00	_						
2023年12月期 (予想)				0.00	0.00				

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 2023年12月期の業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	川益	当期純	利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8, 318	△2.5	209	9. 6	204	8. 6	146	△25. 2	13. 66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料 7 ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年12月期3Q	10, 779, 774株	2022年12月期	10, 779, 774株
2023年12月期3Q	53,000株	2022年12月期	53,000株
2023年12月期3Q	10, 726, 774株	2022年12月期3Q	10, 726, 774株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料) 4 ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四	9半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する説明	2
	(2)	財政状態に関する説明	3
	(3)	業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2.	四半	半期財務諸表及び主な注記	5
	(1)	四半期貸借対照表	5
	(2)	四半期損益計算書	6
		第3四半期累計期間	6
	(3)	四半期財務諸表に関する注記事項	7
		(継続企業の前提に関する注記)	7
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
		(会計方針の変更)	7
		(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当社は、2023年1月1日付で当社の完全子会社である株式会社ワイヤレスマーケティング・ラボを吸収合併したことに伴い、第1四半期会計期間より非連結決算へ移行いたしました。そのため、当社は、前第3四半期累計期間については四半期財務諸表を作成していないため、前年同期との比較分析は行っておりません。

当第3四半期累計期間(2023年1月1日~2023年9月30日)におけるわが国経済は、コロナ禍から経済活動の正常 化が進み、訪日外国人旅行者が増加するなど、回復の兆しが見え始めております。一方で、不安定な国際情勢及び 資源・エネルギー価格の高騰や物価高によって、先行きは不透明な状態が続いております。

このような中、当社では「原価改善」及び「プロダクトミックス」等による収益基盤強化を継続しつつ、当社の主力事業であるWiMAXにおいては新規獲得施策及び解約抑止策の強化に取り組んでおります。その結果、契約数は前事業年度末から純増を達成しましたが、当第3四半期会計期間においては通信端末値上げの影響もあり微減傾向になりました。その一方で、「ワイヤレスゲートWi-Fi+スマホ保険付き/PC保険付き」、「ウイルスバスター」、「ピカプロDX」等の周辺サービス、「プリペイドSIM」等は前年実績を上回る結果となりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は、6,368,768千円となりました。利益につきましては、営業利益150,555千円、経常利益150,772千円、四半期純利益158,775千円となりました。

当社は、ワイヤレス・ブロードバンド関連事業の単一セグメントでありますが、売上高につきましては区分して記載しており、それぞれの事業ごとの取組みは次のとおりであります。

(単位:千円)

	当第3四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	増減額	増減率 (%)
ワイヤレス・リモートサービス事業	6, 368, 768	_	_
ワイヤレスゲートWi-Fiサービス	6, 364, 472	_	_
リモートライフサポートサービス	4, 296	_	_

(ワイヤレス・リモートサービス事業)

当第3四半期累計期間における売上高は6,368,768千円となりました。

・ワイヤレスゲートWiーFiサービス

ワイヤレスゲートWi-Fiサービスの売上高の約8割を占めるWiMAXについては、ホームルーター普及による市場拡大を機会と捉えた営業活動の強化、代理店様等との協業深化及び販路拡大によって当社契約数の単月純増に取り組んでおります。引き続き全国各地の販売代理店様との提携強化を進め、モバイルルーター及びホームルーター需要獲得、「ワイヤレスゲートWi-Fi+スマホ保険付き/PC保険付き」、「ウイルスバスター」、「ピカプロDX」等の周辺サービスの販売拡大や新商品開拓を通じて顧客単価の拡大に取り組んでまいります。

この結果、ワイヤレスゲートWi-Fiサービスの当第3四半期累計期間における売上高は6,364,472千円となりました。

・リモートライフサポートサービス

成長戦略に掲げております「販売代理店DXシステム」の事業を進めております。販売代理店様の業務を網羅的に 支援することを通じて、当社と販売代理店様との持続的な協業関係を構築していきます。それによって当社の販売 力が強化されると共に、新たなコンテンツ開発・調達の強化に取り組んでまいります。

この結果、リモートライフサポートサービスの当第3四半期累計期間における売上高は4,296千円となりました。

※参考 2020年度までの旧区分による売上高

旧区分による売上高		新区分による売上高	
① ワイヤレス・ブロードバンド事業		① ワイヤレス・リモートサービス事業	
・モバイルインターネットサービス	5,346,625千円	・ワイヤレスゲートWiーFiサービス	6, 364, 472千円
・公衆無線LANサービス	712,240千円	・リモートライフサポートサービス	4,296千円
・オプションサービス	172,552千円		
・レンタルWi-Fiサービス	5,319千円		
・リモートライフサポートサービス	4,296千円		
・その他	70,000千円		
② ワイヤレス・ビジネスドメイン事業			
・その他法人向けサービス	57,734千円		
合計	6, 368, 768千円	合計	6,368,768千円

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期会計期間末における資産・負債及び純資産の状況とそれらの要因は次のとおりです。

(単位:千円)

	前事業年度 (2022年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年9月30日)	増減額	増減率 (%)
流動資産	2, 488, 485	2, 679, 011	190, 526	7. 7
固定資産	299, 018	217, 861	△81, 156	△27. 1
資産合計	2, 787, 503	2, 896, 872	109, 369	3. 9
流動負債	2, 005, 208	1, 955, 355	△49, 853	△2. 5
固定負債	10, 170	10, 249	79	0.8
負債合計	2, 015, 379	1, 965, 605	△49, 774	△2.5
純資産合計	772, 123	931, 267	159, 143	20. 6
負債・純資産合計	2, 787, 503	2, 896, 872	109, 369	3. 9

(資産の部)

当第3四半期会計期間末における資産の額は、前事業年度末に比べ109,369千円増加し2,896,872千円となりました。

当第3四半期会計期間末における流動資産の額は、前事業年度末に比べ190,526千円増加し2,679,011千円となりました。これは主に、現金及び預金が331,381千円、売掛金が33,957千円増加した一方で、商品が31,422千円、前払費用が142,271千円減少したためであります。

当第3四半期会計期間末における固定資産の額は、前事業年度末に比べ81,156千円減少し217,861千円となりました。これは主に、繰延税金資産が33,965千円増加した一方で、有形固定資産が11,294千円、投資有価証券が1,884千円、2023年1月1日付で当社の完全子会社である株式会社ワイヤレスマーケティング・ラボを吸収合併したことに伴い関係会社株式が100,000千円減少したためであります。

(負債の部)

当第3四半期会計期間末における負債の額は、前事業年度末に比べ49,774千円減少し1,965,605千円となりました。

当第3四半期会計期間末における流動負債の額は、前事業年度末に比べ49,853千円減少し1,955,355千円となりました。これは主に、買掛金が53,323千円、未払法人税等が8,404千円、未払消費税等が2,582千円、預り金が2,630千円増加した一方で、未払金が37,882千円、1年内返済予定の長期借入金が75,006千円減少したためであります。

当第3四半期会計期間末における固定負債の額は、前事業年度末に比べ79千円増加し10,249千円となりました。 これは主に、資産除去債務が79千円増加したためであります。

(純資産の部)

当第3四半期会計期間末における純資産の合計は、前事業年度末に比べ159,143千円増加し931,267千円となりました。これは主に、利益剰余金が158,775千円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年2月14日に公表しました通期の業績予想に変更はありません。

(単位:百万円)

	2022年12月期(実績)	2023年12月期(予想)	増減率
売上高	8, 531	8, 318	△2.5%
営業利益	191	209	9.6%
経常利益	188	204	8.6%
当期純利益	195	146	△25. 2%

[※] 上記業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

		(単位:千円)
	前事業年度 (2022年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 352, 332	1, 683, 713
売掛金	817, 290	851, 248
商品	79,000	47, 577
前払費用	247, 589	105, 318
その他	3, 306	2,056
貸倒引当金	△11, 033	$\triangle 10,903$
流動資産合計	2, 488, 485	2, 679, 011
固定資産		
有形固定資産	38, 580	27, 285
無形固定資産	3,001	1, 271
投資その他の資産	,	
投資有価証券	84, 239	82, 354
関係会社株式	108, 427	8, 427
長期前払費用	307	94
繰延税金資産	30, 622	64, 588
長期未収入金	188, 499	187, 188
その他	33, 838	33, 838
貸倒引当金	△188, 499	△187, 188
投資その他の資産合計	257, 436	189, 304
固定資産合計	299, 018	217, 861
資産合計	2, 787, 503	2, 896, 872
負債の部	2, 101, 303	2, 000, 012
流動負債		
買掛金	875, 180	928, 503
短期借入金	500, 000	500, 000
1年内返済予定の長期借入金	91, 634	16, 628
未払金	498, 616	460, 733
未払法人税等	13, 493	21, 897
未払消費税等	19, 104	21, 687
預り金	3, 099	5, 729
前受収益	964	175
その他	3, 116	
流動負債合計		1 055 255
固定負債	2, 005, 208	1, 955, 355
	10 170	10.046
資産除去債務	10, 170	10, 249
固定負債合計	10, 170	10, 249
負債合計	2, 015, 379	1, 965, 605
純資産の部		
株主資本		
資本金	908, 009	908, 009
資本剰余金	847, 230	847, 230
利益剰余金	△889, 019	△730, 244
自己株式	△127, 657	△127, 657
株主資本合計	738, 563	897, 338
新株予約権	33, 560	33, 929
純資産合計	772, 123	931, 267
負債純資産合計	2, 787, 503	2, 896, 872

(2)四半期損益計算書 (第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	平位 . 1 门/
	当第3四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
売上高	6, 368, 768
売上原価	3, 311, 807
売上総利益	3, 056, 961
販売費及び一般管理費	2, 906, 406
営業利益	150, 555
営業外収益	
受取利息	3
受取手数料	331
未払配当金除斥益	891
貸倒引当金戻入額	1,789
その他	470
営業外収益合計	3, 486
営業外費用	
支払利息	1, 385
投資事業組合運用損	1, 884
営業外費用合計	3, 270
経常利益	150, 772
特別利益	
新株予約権戻入益	4, 589
特別利益合計	4, 589
特別損失	
固定資産除却損	5, 260
抱合せ株式消滅差損	2, 939
特別損失合計	8, 200
税引前四半期純利益	147, 162
法人税、住民税及び事業税	22, 352
法人税等調整額	△33, 965
法人税等合計	△11, 612
四半期純利益	158, 775

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、この会計方針の変更による四半期財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第3四半期累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)

当社は、ワイヤレス・ブロードバンド関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。